東京都 多摩市立 豊ヶ丘小学校

http://www.tama.ed.jp/toyogaoka/

2050 年の大人づくり　実行する子を豊ヶ丘から

ユネスコスクール（since 2010）

Member of UNESCO Associated

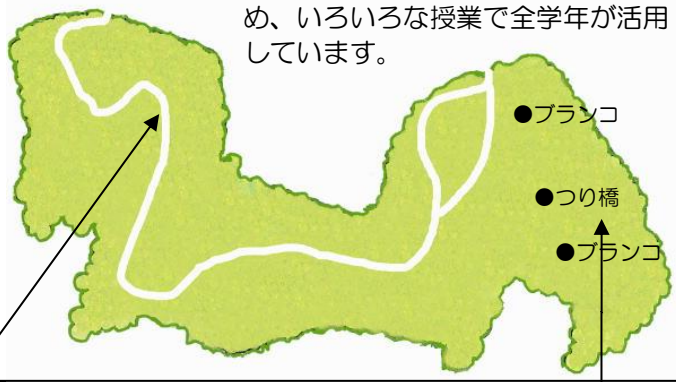
United Nations Educational, Scientific and

伝えよう～豊小の魅力～
子どもたちが未来につなぐ
学校林プロジェクト

公認プログラム

多摩市は、ジブリの「耳をすませば」や「平成狸合戦ぽんぽこ」の舞台になった緑豊かな市です。豊ヶ丘小学校は各学年２学級、児童数は３１０名です。特色ある教育活動として ESD（持続発展教育）に取り組んでおり、ユネスコスクールに登録しています。「東京都オリンピック・パラリンピック教育推進校・重点校」「コオーディネーショントレーニング地域拠点校」でもあります。学校ＨＰをごらんください。

豊ヶ丘小の学校林は、学校の敷地の中にあります。校庭のすぐとなりなので、子どもたちがいつでも入れる遊びの場・学びの場です。休み時間も、もちろん入れます。東京では珍しいほど広く、面積は約７１００㎡あります。多摩ニュータウンの開発時に手付かずのままで残された貴重な里山です。生活科や総合的な学習の時間をはじめ、いろいろな授業で全学年が活用しています。



ゴールイメージをもって活動

思考を可視化して合意形成

学校林の中で児童の主体的な活動が充実するための鍵となるのが、教室内での取組です。そこでは、確実に「考える力」「生きる力」が伸びています。課題の発見と解決に向けて主体的・探究的・協働的に学ぶ授業、仲間の考えをまとめてより深い理解や新しい学びの価値を創造する授業があるからこそ、学校林に入っていく子どもたちには力強い目的意識があり、本気で真剣です。

ウッドチップで歩きやすく

絵本の読み聞かせ

階段作り

樹名板作り

森遊びを提案

秘密基地を作ってビバーク

学校林の遊具遊び

階段教室の整備

学校林 MAP 作り

コーディネーターの方からのアドバイス

児童が撮影した美しい景色

ギンナン拾い

豊ヶ丘小学校林活用・再生プロジェクト委員会